

どきどき・わくわく・きらきら

～お化け屋敷プロジェクト～

りす組の女の子たちが白い紙にぐるぐるを書きハサミで切って長さ比べをして遊んでいました。この活動を何かにできないかと考えた担任は、天井からぶら下げてみる事にしました。

「せんせい、なにこれ？くものすじゃん！」「おばけやしきみたいだね。」そう言うと今度はコウモリのペープサートを作り、木の机にAちゃんが仰向けに寝てコウモリがその上を飛び、女の子が泣いていました。外から帰った担任が入り「何してるの？」と傍に行くとお母さんが「わぁ！！！」と飛び起き後ろを振り返るとお着換え袋が掛かっているラックからデビルが出てきて、2度びっくりしました。話を聞くと「おかあさんがしんじゃって、こどもがいないんだよ。」と教えてくれました。子ども達の遊びから“お化け屋敷”をすることになりました。



のっぺらぼうの子どもが泣いています。
そして、お化けがどんどん増えていきました。



りす組の子が全員お化けになったところで、先生方を呼んできました。
お母さんが寝ているベッドの近くには血がポタポタ垂れていました。

敦子先生を
びっくりさせよう。
さあ、隠れて！



キャー
たすけてー



いじょうせんせい
びっくりしたでしょう？



わっほっほー



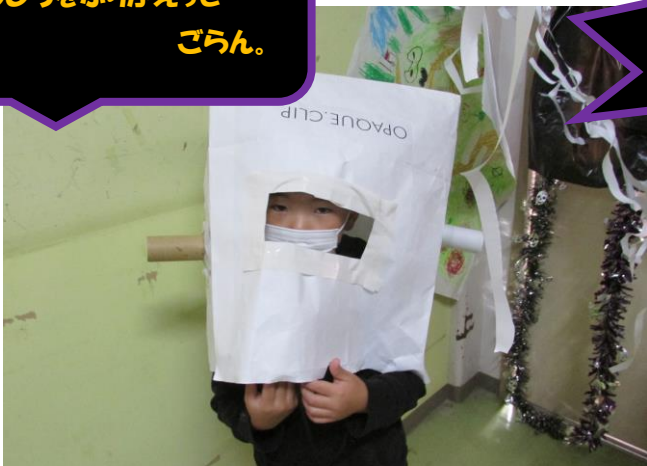
先生達のリアクションに大喜びの子ども達は
次なる目標に向け、プロジェクトが動き始めました。
誰を招待するか、チケット(園児+保育者)は
何枚必要か、他にどんなお化けになるか？
お部屋を真っ暗にするにはどうしたら良いか？など
話し合いが行われました。

子ども達が作ったチケットを配り、お化け屋敷がオープンしました。
 中には泣いて入れない子や、入室したものの怖くて泣いてしまった子がいました。
 その様子を見たりす組の子は成功したことで、マスクの下はにっこり笑顔でした♡
 入り口ではチケットを集める係の子が、頑張れるようにと（怖がる子に）手作りのプレスレットを渡し
 出口では頑張ったお友だちにハートのペープサートを渡しました。

チケットもうすぐできそ！



**フランケンシュタイン
うしろをふいかえって
ごらん。**



**ガイコツ
ピョン**



**血の雨
フシフシ**



**#戸からでてきた
のは、さ・だ・こ**





チケットいれるね。
はいっていい？



ドンドン・ドーン
ガッシャー



おとうさんのお腹
の上に血の塊が！

～うさぎスペシャルゲームコーナー～

うさぎ組でも何かイベントをしたいと相談し、サマーアドベンチャーを思い出し、ゲームコーナーを作る事にしました。どんなゲームが良いのか考え、魚を作りました。水に入れることを想定しカラーポリでタコメガロドン、リュウグウノツカイなどイメージを膨らませて作りましたが子ども達からブルーシートを池にしよう！という意見があり、保育室の真ん中に釣り堀りができました。ゲームの内容が決まり、製作が始まりました。

U・S・G

(うさぎスペシャルゲームコーナー)

○さかなつり

○ストラックアウト

○輪投げ

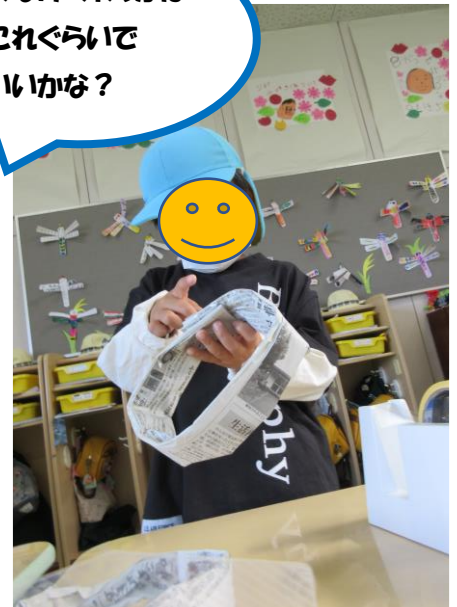
○とんぼの絵付け



みんなで作った
池にドボンと
入ってみた♡



わなげのわっかは
これぐらいで
いいかな？





ストラックアウト
かんせーい！！



いよいよ当日です！
うさぎスペシャルゲームコーナーが開店しました。
前にもらったカードを準備しクラスごとにうさぎ組に行きました。
魚釣りコーナーでは、なかなか釣れないと、店員さんが池に入り、さかなを寄せたり、釣りやすいように輪ゴムを上に向けてくれました。
とんぼの絵付けコーナーでは、後に名前を書いたり、飛ばし方も丁寧に教えてくれました。

うさぎ組のみんなが
準備してくれました。



そっ、そっ、
もっすこし
がんばって。

「わあ、たのしそう！
ちゅういっぶ組が来ました。」



ピッチャー第1球
投げました！



おはようございます。
さっしや
をこしな。



ストラックアウト
ごうけいで
なんてんかな？



いじょうせんせい
なまえかいてあげるね



しょうがないな、
なおそうよ。



いすぐみさんが
はげしいから
こわれちゃったよ。

